

週報 第3140回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ
Izumitsu Rotary Club



今週の例会(2021年12月10日)

■ プログラム

卓話担当 高寺 壽 会員
「ならば 25km/h」

■ 次週のプログラム

12月17日: クリスマス家族例会に振替休会

■ 今後の予定

- ・12月19日: クリスマス家族例会
- ・12月24日 クラブフォーラム
釜野 典子
地区米山寄付増進小委員会委員
卓話
米山奨学生 林 丞緯 様(岩出RC)
「私」

■ 祝 誕生日

中 透(16日)

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

今月の歌

聖夜

きよしこの夜 星は光り
すくいのみ子は み母の胸に
眠りたもう 夢やすく

■ 先週の例会

会長の時間

会長の時間を総会に変更
原 正人選考指名委員長
より、選考結果の報告が
あり、2023年~20
24年度の会長に上田秀
朗会員を指名し満場一致
で承認。



植村 勢彦 会長

その後、南出和成会長エレクトより、2022年~
2023年度の理事役員の発表。

副会長: 杉本 憲一 会員・齋野 信 会員
直前会長: 植村 勢彦 会員
会長エレクト: 上田 秀朗 会員
幹事: 松村 泰英 会員
会計: 山本 正邦 会員
クラブ奉仕部門担当理事: 泉谷 仁博 会員
職業奉仕部門担当理事: 今井 克範 会員
社会奉仕部門担当理事: 川端 徹 会員
国際奉仕部門担当理事: 山本 博章 会員
SAA: 櫻井 善章 会員
同じく満場一致で承認されました。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3140回

■ 幹事報告 渡辺 万寿 幹事

本日例会終了後、第6回理事役員会が開催されますので、関係者の方はみやびの間にご参集をお願い申し上げます。

■ 委員会報告

12月19日(日)に予定しております、クリスマス家族例会の登録料を来週、集金させていただきますのでよろしくお願い致します。
来週例会終了後に、親睦活動委員会を行いますのでよろしくお願い致します。
(櫻井 善章 親睦活動委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
12/3	37名	6名	—	86.05%
11/19	37名	6名	2名	90.70%

■ メークアップ

榎本(11/24 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
八木(秀)(11/5 国際奉仕部門合同委員会)

■ ニコニコ箱

- ・根尾さん、本日のクラブフォーラム宜しくお願い致します(植村)
- ・根尾理事、本日は宜しくお願い致します(渡辺)
- ・根尾理事、本日はクラブフォーラム宜しくお願い致します(西田)
- ・誕生日ありがとうございます(深井)
- ・釜野さん、お寺の件お世話になりありがとうございました(藤野)
- ・欠席のお詫び(山本(正))
- ・早退のお詫びです(川端)

ニコニコ箱合計	34,000円
累計	390,000円

先週のプログラム クラブフォーラム



職業奉仕部門担当理事

根尾 玲子

「職業奉仕」は、ロータリーの五大奉仕部門の一つです。

ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすことです。職業奉仕とは職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たされるよう努力を重ねるということです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることができるのです。

職業奉仕については、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・職業上の高い倫理基準
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

では、具体的に今年度の「職業奉仕」の活動について皆様と検討していきたいと思ひます。会長の所信である『コロナウイルスにより窮屈な生活を強いられているこんなときだからこそロータリークラブに何が出来るかを模索し、変化を恐れずにチャレンジしていこう』に則って活動したいと思ひます。

各グループで、「◎クラブで行う職業奉仕」「◎自ら行う職業奉仕」について忌憚のないご意見をお聞かせください。

・意見のとりまとめ

「◎クラブで行う職業奉仕」

- ・現状クラブで行う職業奉仕が勉強会に留まっている。
企業見学会を通して、企業とクラブの交流を行い、地域企業への職業奉仕の倫理観を啓発する活動の可能性が考えられる。
- ・職業奉仕活動が、地域振興になるような事業の実施の可能性
- ・地域で活動活躍されている個人や団体の労を労い表彰を行う。
- ・社会奉仕との境目が難しい。
- ・職業奉仕はロータリーの本質的な理念である。最高の利潤を求めたい、物質的に豊かになりたいという利己の心と人の為世の為という利他の心との調和を考え勉強会をする。
- ・個人の利益のみを求めず、社会全体の利益になる仕事をする。
- ・サステナブル、SDGSの内容をわかりやすくクラブで共有する。この学びを元にして各人が自分のできることを考え、発表しあう。このようなクラブの活動を通じて仕事を通じてのこれからの社会を築く手助けをしていく。
- ・各業界において、自分の置かれている立場において、過去を振り返り現在の自分の立場を見つめ直し、今後の業界の役に立つよう、また、社会の役に立つことを組織の中で延べていく。
- ・様々な特化された職業の方がたくさんおられますので、関連のある工場や施設の見学ができれば良いかなと思ひます。
- ・業界の状況を学ぶことにより、業界のお困りごとを理解する。
- ・会社訪問。できるだけメンバー以外の異業種。
- ・最近、近場での会社訪問が多いが、少し離れた会社にも行ってみたい。
- ・小、中学校で行う職業紹介授業。
- ・メンバーには、サービスをより行うようにする。
- ・職業を通じて奉仕を行う。
- ・コロナ禍に経済を回すための職業奉仕活動が何かできないでしょうか。

「◎自ら行う職業奉仕」

- ・地域の貢献事業として地域リーダーとしての姿勢を保つ事の必要性。
- ・自らの事業での地域振興。
- ・次世代の若者への地域産業の魅力の可視化。

・本来は生業を通じてのものでありますが、地域社会との繋がりを通じてのボランティア活動。

- ・自分の仕事、趣味を通じて社会に還元していく。
- ・生業を通して社会に貢献していきながら自分自身も貢献できたことで社会と繋がっていけるということを認識できる。
- ・自社の職業において、成長のみを考えずに社員や家族又周りの関係する全てに利潤を満たすこと。また、会では貧困、飢餓自然環境も考えた仕事をする。
- ・税務相談などの奉仕活動。
- ・街並みの美観。
- ・ジェンダー・高齢者の区別なく人々に働く場を与えていく。
- ・中古品の再利用、新古品の利用が促進されるように周辺の事業者と一体となって取り組む。そして、この取り組みを世の中に発表してサステイナブルの意識を高める。
- ・四つのテスト、奉仕の理念、倫理観をもって職業を通じて社会に貢献し奉仕する。アイ・サーブ。
- ・地域のご高齢者の方を大切に。道ですれ違ひざま、「こんにちは」「おはようございます」等知らない人でも笑顔で挨拶しています。
- ・自分の職業活動(社労士)を通じて事業者のお困りごとを解決する。
- ・障害者のトレーニングの場としての会社開放。(定期的)
- ・四つのテストを参照に。沿えていくように頑張る。
- ・食べ飲み歩くことで経済活動貢献。
- ・無料体験教室。
- ・サービスをを行う。
- ・地場産業を紹介する。
- ・コロナ終息のために全力を注ぎます。
- ・自ら行う職業は、社会全体に役立つとの意識で誠実に職業に取り組む。
- ・ふるさと泉大津のPR活動。

皆様、いろいろな貴重なご意見をいただき有難うございました。

今後の活動の指針にしたいと思ひます。今後もご協力お力添えをよろしくお願い致します。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3140回

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか